

医師になるための共用試験 CBT及びOSCE(オスキー)

CBT(Computer Based Testing): 医療知識に関する客観試験

OSCE(Objective Structured Clinical Examination): 客観的臨床能力試験

2024/01/10
諏訪内 幹弘

大学入学から生涯教育(制度・試験) 医学の場合 (Ver8.7)

地域医療・医師養成における都道府県の権限強化

2020(H32)年までに各種仕掛け構築

医療従事者の需給に関する検討会医師需給分科会で
医師養成数を議論

MEXT 連絡調整委員会、専門研究員会

厚生労働省 医道審議会医師分科会で検討

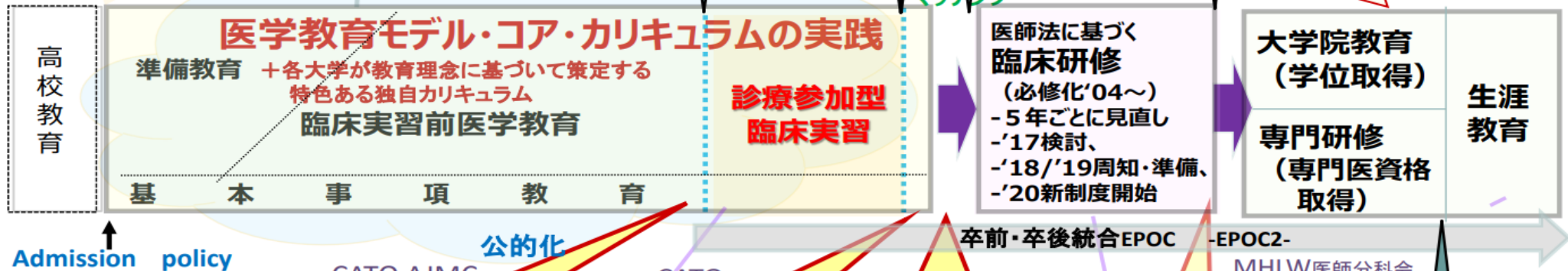
「経済財政運営と改革の基本方針2019」
(令和元年6月21日閣議決定)
医師偏在指標を活用し、臨床研修や専門研修を含む
医師のキャリアパスも踏まえた実効性のある地域及び診
療科の医師偏在対策を推進する。2022年度以降
医学部定員について、定期的に医師需給推計を行った
上で、医学部定員の減員に向け、医師養成数の方針に
ついて検討する。各都道府県において、'19年度に医師
確保計画策定、翌年実施

モデル・コア・カリキュラムの定期改訂 (H28年度第3次改定)、英文化

Student Doctor
統一合否水準設定

各段階での厳格な質保証の実施

新たな専門医養成制度
日本専門医機構(JMB)発足'160704
新体制発足(吉村理事長)
...見直し開始
'170615 専門医制度新整備指針(第2版)
'180720新体制発足(寺本理事長)



Admission policy
センター試験、入学試験
H32~大学入学希望者
学力評価テスト、入学試験
(高大接続改革)

CATO, AJMC
臨床実習前の共用試験
(CBT&OSCE)
'05年度から正式実施
Student Doctor証の発行
'16年度から正式発行

CATO
臨床実習後
(Post-CC) OSCE
'20年度から正式実施

医師国家試験
'18年度から出題数減
(400問) 期間減(2日)
医籍登録、保険医登録

修了認定、
修了証交付
医籍登録(2回目)

分野別評価
国際基準に準拠した基準に準
拠した認証評価の実施
(認証組織JACME設立)
・医学教育の「2023年問題」への対応
・医学教育の質向上
・世界医学教育連盟(WFME)による
日本医学教育評価機構(JACME)
の認証完了'17/4から10年間
'2019/12/23 改訂8.7版 CATO事業部 石田達樹

一貫通貫(医師養成の一貫性担保) 地域医療構想・働き方改革・医師偏在対策

診療参加型臨床実習のための医学
生医行為水準に基づく臨床実習

学習評価項目によるOSCE出題範囲の調整

モデル・コア・カリキュラムによるCBT出題範囲の調整
ブループリント(CATO作成)による出題割合、難易
度の調整

定期的な摺り合
わせが必須

臨床研修到達目標に準拠した管理

生涯教育カリキュラム2016(日本医師会)

医師国家試験出第基準による出題範囲の調整
ブループリント(医師国家試験設計表)による
出題割合の調整

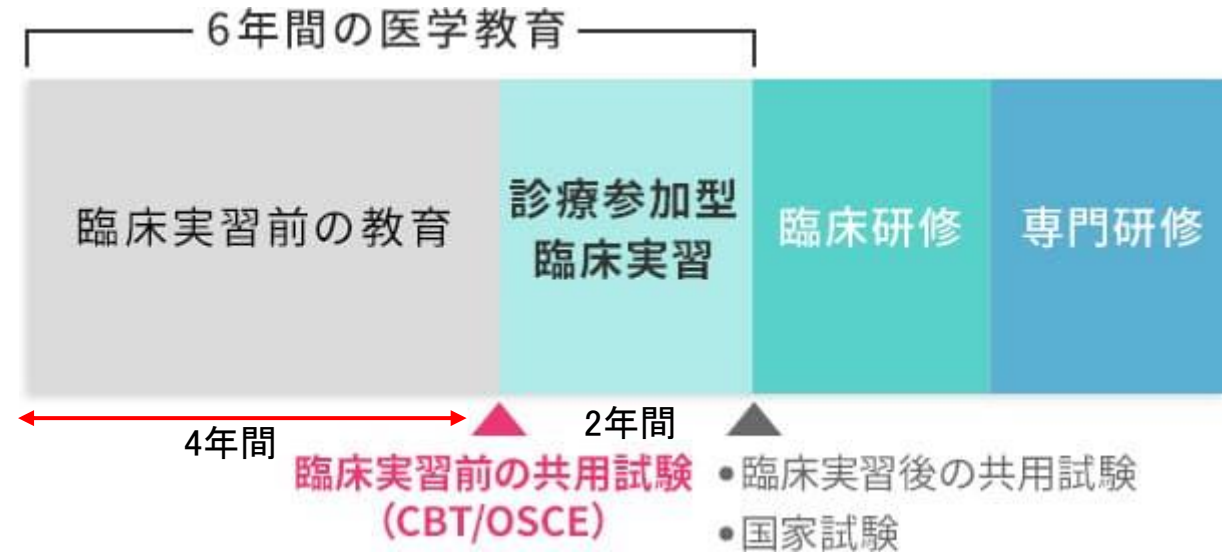
- 【略語】
MHLW: Ministry of Health,
Labour and Welfare
厚生労働省
- CATO: Common Achievement of
Tests Organization
医療系大学間共用試験
実施評価機構
- AJMC: Association of Japan
Medical Colleges
全国医学部長病院長
会議
- EPOC: Evaluation system of
POstgraduate clinical
training
臨床研修評価システム

医師になるための必須の共用試験

1. 診療参加型臨床実習の前に受験する「知識を問うCBT」と「実技を課すOSCE」

2023年4月からCBTとOSCEは公的化されました。

2. 臨床実習後の共用試験
3. 国家試験



CBT(Computer Based Testing)

CBTは、コンピューターを用いた知識に関する客観試験で医学生が臨床実習を開始するための十分な知識があるかどうかを判断するための試験

8月の第3月曜日から翌年の3月31日までが試験期間、大学ごとに一齐に受験します。臨床実習を直前に控えた4年生に受験させる大学がほとんどです。

CBTの構成

計320問が6ブロックに分けられ、出題。それぞれのブロックの解答時間は1時間、最後にアンケートのブロックが設けられています。



出題割合(文部科学省医学教育モデルコアカリキュラム 準拠)

- A: 医師として求められる基本的な資質・能力 10%
- B: 社会と医学・医療
- C: 医学一般 15%
- D: 人体各器官の正常構造と機能、病態、診断、治療 35%
- E: 全身に及ぶ生理的変化、病態、診断、治療 20%
- F: 診療の基本 20%

ブロック1	ブロック2	ブロック3	ブロック4	ブロック5	ブロック6
五つの選択肢から答えを一つ選ぶ。解釈・思考力が重視され、基礎・臨床の知識を統合した問題、病態にかかわる重要な内容、基本原理や病態生理を問う				おおむね六つ以上の選択肢から答えを一つ選ぶ。基礎と臨床を統合した内容や症候から病態を選ぶ。	同一の症例に対して、関連する四つの設問が連続して出題され、五つの選択肢から一つ答えを選ぶ。医療面接、患者に聞くべき事項、症候に基づいた身体診察・検査、診断する思考過程とその背景にある病態への理解が問われる。

OSCE(オスキー)

客観的臨床能力試験: Objective Structured Clinical Examinationの略で、医療面接や身体診察,手技などの基本的臨床能力を評価する実技試験。



CC(Clinical Clerkship):

学生が医療チームの一員として実際の診療に参加し、より実践的な臨床能力を身に付ける臨床参加型実習。

東京都立大学健康福祉学部(4年制)

試験の概要

試験会場にはステーションと呼ばれる部屋が複数用意されており、受験者は各部屋を巡回して実技試験を受けます。各ステーションでは大学内部の教員と他大学の教員が、一定の基準のもと、学生が行った診察・手技や態度などを採点します。

ステーションの数や採点する教員の人数は大学によってまちまちですが、必要最小限のステーション構成は次項のように決まっています。

なお、医療面接や身体診察はSP(Standardized Patient)と呼ばれる標準模擬患者に対して行いますが、直腸診など実際に行うことが困難な手技にはシミュレーターが用いられます。

ステーションの構成

課題は、現在以下の8つが課せられています。

- ① 医療面接
- ② 全身の状態とバイタルサインの測定
- ③ 頭頸部診察
- ④ 胸部診察
- ⑤ 腹部診察
- ⑥ 神経診察
- ⑦ 基本的臨床手技(一般手技・検査手技)
- ⑧ 救急

更に2025年度には、⑨ 四肢と脊柱の診察 ⑩ 感染対策 を加えて、全10課題とすることが検討されています。

それぞれの課題について、「患者への配慮」と「診察テクニック」の2つの観点からそれぞれ評点が付けられます。いくつかの領域の評点をまとめて5カテゴリーに分類し、そのカテゴリー内の評点の合計で判定されます。

	医療面接	身体診察					基本手技	救急
	1.医療面接	2.全身・バイタル	3.頭頸部診察	4.胸部診察	5.腹部診察	6.神経診察	7.一般手技・検査手技	8.救急
A. 患者への配慮	A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	A8
B. 診察テクニック	B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	B8

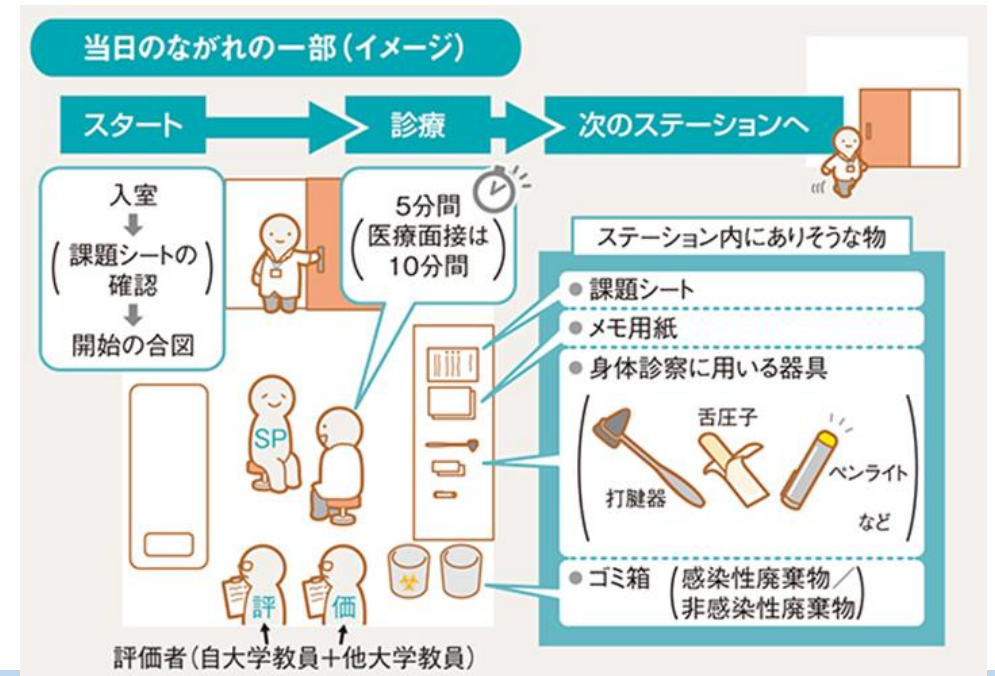
公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構「令和5年度からの臨床実習前共用試験の合格判定について」を元に作成

実際の流れ

各ステーションのドアを開けたら、まず受験番号・名前を名乗ります。入室から実技開始の合図までに少し間があるので、手指消毒をしたり課題シートを確認したりしておきます。

室内には2名以上の教員とSP*がいて、必要な器具も置いてあります。学生は用意された課題の指示に従い、制限時間(試験により5~10分)内に診療を行います。各ステーションのインターバルは数分程度と短く、次々とステーションを移動し、試験を受けます。

*SP(Stimulated Patients): 模擬患者



東京都立大学健康福祉学部放射線学科OSCE(2024年1月11日実施)



X線撮影技術実習

模擬患者



CT撮影技術実習



CT撮影技術実習

不合格の場合

OSCEに不合格となったら再試験になります。

ただし、再試験を受験するのは課題到達基準に達しなかった領域(≒手技)のみです。

例えば、神経診察が上手くできずに再試験となった場合、先に挙げた表の通り到達判定は他の領域と合算して行われています。しかし再試験は神経診察だけ受験すればよい。

再試験の合格判定は、再試験を受験した領域の評点のみを入れ替え、残りは本試験のデータを用いて行われます。

【参考】修業年数

6年制の医学/医学系教育

- ・医学部医学科
- ・歯学部歯学科
- ・獣医学部獣医学科
- ・薬学部薬学科
- ・薬学部医療薬学科

4年制の医学系教育

- ・東京都立大学健康福祉学部
- ・看護学科
- ・放射線学科
- ・理学療法学科
- ・医療栄養学科
- ・保健学科
- ・薬学部創薬科学科

OSCE試験

医学部医学科、歯学部歯学科：医療系大学間共用試験実施評価機構が実施

獣医学部獣医学科：獣医学教育支援機構が実施

薬学部薬学、薬学部医療薬学科：薬学共用試験センターが実施

4年制医学系教育はそれぞれの学部/学科毎に決められた内容に基づき設定し実施